

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月25日

事業所名 キッズガーデンSeeds

保護者等数（児童数） 20 回収数 15 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		・外で遊べるのがありがたい。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	5		・部屋に段差は見当たらない（身障者の利用は無いようなので気にはならない）。	・現状、肢体不自由児の利用はない。しかし、玄関やデッキに段差等があるので十分見守りを行うようにする。また今後の利用児童の状況によっては改修等の検討が必要な場合もありえるかと思う。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15			・子どもに合った計画をしていただいている。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	1		・子どもに配慮していただいている。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	12	1 未記入2	・特に必要ないと思っている。 ・わからない。 ・把握できていない。	・活動によっては地域の公園や施設など一般の児童の方と触れ合う機会はある。
保護者への説明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1	1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2	未記入1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	4		・話を聞いてもらえて助かっている。	・日頃から相談がしやすい関係を築き、必要な場合にはすぐに対応できるようにしていきたい。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	12	2	・現在の状況（感染症等）ではなかなか難しいかと思います。	・今年度は実施に至っていないが、来年度実施へ向けて準備を進めていきたいと思う。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	未記入1		・契約時に苦情に関する説明は行っている。今後、苦情に関して質問などがあれば随時説明し、発生した場合には適切に対応していく。

明 等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	13		・ブログを確認したいと思う。 ・頻回ではないものの、活動の様子についてはブログに掲載している。お知らせを掲載することもある。休日の行事予定などはお便りを配布している。 ・自己評価の結果はホームページに掲載している。
	14	個人情報に十分注意しているか	15			
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3	1	・ブログを確認したいと思う。 ・マニュアルを保護者の方に周知説明する方法を今後検討していく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	3		・ブログを確認したいと思う。 ・訓練を定期的に行い連絡帳やブログに掲載している。保護者に伝わっていない面があるようなので、周知方法を検討していく。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15			・高校生となりスタッフとの距離感はあるかと思うが、家庭や学校以外の居場所として認めていると思う。・とても楽しみにしている。・友だちとの交流が嬉しい様子
	18	事業所の支援に満足しているか	15			・今後も子どもの興味や関心、発達段階等を踏まえ、活動や課題を考え行っていきたいと思う。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。